

ちば 中小企業 ば 2024 9

Chushokigyo-chiba No.709

Contents

- P3 活動予定／トピックス
中央会の主な事業等活動予定（8月）
- P4 特集 ～人材確保、人材育成の新常識～
～経営のヒント～ 魅力ある職場づくりの秘訣
- P6 特集／中央会だより
千葉県商工労働部と千葉県中小企業団体中央会との意見情報交換会開催
- P7 中央会だより
千葉県商工労働部と千葉県中小企業団体中央会との意見情報交換会
組合事例発表 SDGs推進：千葉県電気工事工業組合 他
- P9 全国先進組合事例
組合ウェブサイトやSNS等のメディアを活用した共同宣伝活動（萩焼協同組合）
- P10 景況
情報連絡員報告を中心とした県内の中小企業動向（令和6年7月期）
- P12 インフォメーション
千葉県中小企業デジタル化技術活用支援事業 他
- P14 ご案内
組合運営実務（組合士養成）講習会のご案内



表紙写真／© 提供（公社）千葉県観光物産協会（大原はだか祭り（9月23～24日開催））

■バックナンバーを Web 版でご覧になれます

バックナンバーをご覧になりたい場合、右のQRコード及び以下のURLから見る您可以通过。

URL <https://www.chuokai-chiba.or.jp>



中央会の主な事業等活動予定 (9月)

令和6年8月9日現在

月日	曜日	内 容	担当部署
■ 中小企業連携組織対策事業			
9/1 9/8	日	連携組織活性化研究会 対象：千葉県医薬品小売商業組合	経営支援部
9/3	火	組合等新分野開拓支援事業 対象：流山工業団地協同組合	工業連携支援部
9/6	金	組合等後継者育成事業（青年部研究会） 対象：千葉県紙器段ボール箱工業組合	
9/10	火	組合事務局強化事業	経営支援部
9/11 9/25	水	組合等新分野開拓支援事業 対象：千葉県自動車整備商工組合	工業連携支援部
9/13	金	連携組織活性化研究会 対象：千葉県鍍金工業組合	
9/14	土	連携組織活性化研究会 対象：千葉県自動車車体整備協同組合	
9/19	木	連携組織活性化研究会 対象：千葉県コンクリート製品協同組合	
■ 千葉県商店街若手リーダー養成事業			
9/11	水	ふさの国 商い未来塾（第4回）	商業連携支援部
9/25	水	ふさの国 商い未来塾（第5回）	
■ 全中補助事業			
9/24	火	外国人技能実習制度適正化講習会	設立支援部
■ 団体等運営支援事業			
9/13	金	千葉県異業種交流融合化協議会 知財ビジネス研究会	工業連携支援部

のスローガンの下、実施することとしました。
厚生労働省では、10月1日から7日までを「全国安全衛生週間」、9月1日から30日までを準備期間として、各職場で職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会など、さまざまな取組みを展開します。

「推しています みんなの笑顔の健康職場」

厚生労働省では、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的に、毎年「全国労働衛生週間」を実施しております。
令和6年度は、

令和6年度「全国労働衛生週間」を10月に実施

「中小企業ちば」では、今後の誌面づくりの参考とするため、アンケート調査を実施しております。
右（もしくは裏面）のQRよりご回答ください。



経営のヒント

「人材確保、人材育成の新常态」
〈魅力ある職場づくりの秘訣〉

社会保険労務士法人ネクステップ

代表社員 山崎 裕樹



山崎 裕樹 (やまざき ゆうき)
特定社会保険労務士
事業承継士
1977年福島県生まれ。
中小企業を中心に、経営参謀役としての伴走が得意。

はじめまして、社会保険労務士の山崎と申します。私は日頃、従業員数1人の家族経営の個人事業から、従業員50名を超える法人まで、労務管理（仕組み・ルール）の面から組織作り、人づくり）のサポートをしております。

ここ数年、クライアント先からのご相談で多いのが、人材確保、人材育成についてです。今日は、魅力ある職場づくりのために、どこから着手していけばよいのか、すぐに実践でき、他社でうまくいった秘訣等をご紹介しますと思います。

○前半は、魅力ある職場づくりのためのハード面（仕組みづくり）

さつそくですが、人材に関する現状の課題から整理してまいります。採用難、早期離職など人手不足による事業継続への甚大な影響。正社員だけでなく、非正規雇用の女性・シニア・外国人等を活用することでの人材の多様化。最低賃金の急上昇による人件費の高騰。外部環境が日々激変しています。働き方改革も重なり、労働法のルールは一気に変わりました。

○職場には2つのルールの視点

一つは労使のトラブル防止、企業のリスク回避を目的とする「就業規則などの規定」。交通ルールに例えた場合、ガードレールの役割です。権利や義務の内容が書かれ、○○すべき、○○できる、○○は禁止など、働く上での細部の決まり事になります。

就業規則をここ3年以内にメンテナンスはされていますか。不安があれば、簡易チェックをおススメします。労務の専門家が厳選した20項目の診断ツールを開発しました。お時間あるときに一度、当法人のHP等でチェックしてみてください。いかがでしょうか。

もう一つが、仕事を円滑にするための運用ルール。実は、言語化されていないことがとても大事だったりします。社長が社員に守って欲しい『当たり前』の価値観、

うまくいっただ『コツや工夫』を蓄積させた社内文化等です。交通ルールに例えると、道路標識や交通標識等になるでしょうか。最近では、就業規則とは別に『職場のハンドブック』にまとめ、ご提案することが増えています。

社内の理解がバラバラで運用が曖昧な場合、入社時に説明された条件と実務の違いを指摘されたら、中途社員の前職で当たり前だったルールを持ち出され、質問に答えるのもひと苦労します。そんな時、社長、現場管理職に、『職場のハンドブック』を持たせれば、スムーズに対応できます。

○後半は、魅力ある職場づくりのソフト面

事業継続のためには、お仕事を請けられる人員体制づくり、人が集まる職場を目指していかなければなりません。人が集まる職場には、2つの共通点があります。何だと思いませんか？

シンプルに言えば、一つは、「モ

チベーションを高め、やりがいを増やす、仕組みづくり」です。

もう一つは、「対話・コミュニケーションを重ね、関係性を深めていく仕組みづくり」です。

魅力ある職場づくりは、古今東西で、今も昔も悩み続けてきたテーマといえます。人事労務分野で著名な学者である、お二人をご紹介いたします。お一人は、マズロー氏です。マズローの欲求5段階説という考えでは、ヒトの欲求は、生理的↓安全↓社会的↓承認↓自己実現といった段階を経て、上昇していくものと言われています。例えば、志望する会社に所属することは、社会的欲求を満たし、さらに、希望した役職に昇格したり、成果・結果に応じて昇給すれば、承認欲求まで満たされることになります。

続きまして、ハーズバーグ氏です。二要因理論を提唱されています。動機付け要因、衛生要因とそれぞれ分けて考えると理解しやすいです。魅力的な職場になるためにはまず衛生要因が必要です。例えば、人間関係、企業の方針、職場環境、労働条件、給与、ステータス等がそれに当たります。一定水

あなたの会社でも手間を惜しまず、お金をかけず、月に1回、1時間、人材育成のための【対話型ミーティング】を習慣化してみませんか。

柔軟にご支援できますので、お気軽にお問い合わせください。

★本稿を執筆された特定社会保険労務士の山崎裕樹氏は、千葉県中央会が実施する「個別専門指導事業」にて、専門家として登録されています。ご相談につきましては、工業連携支援部まで。

TEL 043-306-2427



千葉県商工労働部と千葉県中小企業団体中央会との意見情報交換会 開催

千葉県中央会は、8月20日、千葉市内において、「千葉県商工労働部と千葉県中小企業団体中央会との意見情報交換会」を開催した。同交換会は、各業界の現状や要望等について、相互に理解を深めることのほか、県当局と中央会の連携が一層強化され、適時適切な支援体制の構築が円滑に図られることを目的に、毎年開催している。

今回は、千葉県電気工事工業組合 嶋野理事長及び植草副理事長より、SDGs及び女性活躍推進の取組みについて、事例発表が行われた。(発表内容は次頁)

続いて、本会から県当局に対し、中小企業連携組織対策事業費補助金拡充と県内空き店舗・空き地情報マッチングシステムの構築について要望を行った。

次に、千葉県の施策について、雇用労働課、産業人材課からそれぞれ説明がなされた。

結びに、県当局及び中央会による意見情報交換が行われ、地域中小企業の振興に関連した施策の方

向性や目標等について、双方とも意欲的にかつ和やかな雰囲気の中で活発な意見が交わされた。



千葉県商工労働部 野村部長の挨拶



千葉県中央会 飯塚会長の挨拶



意見情報交換会の開催風景



千葉県電気工事工業組合嶋野理事長(右)、植草副理事長による事例発表(左)



県への要望を行う日暮副会長

SDGs 推進：千葉県電気工事工業組合

千葉県電気工事工業組合は、昭和40年に設立された。組合員数は、958名（令和6年3月末）であるが、平成7年3月末の組合員数は、1,869名となったのをピークに減少した。

この対策として、①新規加入の強力な推進、②賦課金に頼らない組合運営に取り組んでいる。①については、組合のホームページを改修し、組合加入の利点等を広くアピールしている。②については、組合運営に要する資金は組合事業の収益で補っていく必要があるため、「組合運営」から「組合経営」に発想を切り替えて取り組んでいる。組合の活動事例として、SDGsへの取り組みとして、①廃電線リサイクルと②女性活躍推進事例を紹介する。

■組合ホームページ：<https://chidenko.jp/>

活用事例① 廃電線リサイクル

電気工事業では、日々の工事で取り外した電線や切れ端（廃電線）が発生するので、この使い道を組合で模索していた。その時、福祉作業所で廃電線の皮むきを行っている話が入ってきた。廃電線を芯線と被覆（塩化ビニール）に分けると、100%リサイクルされることになる。組合から廃電線を継続的に提供することにより、障害のある人々の就労につながる事が分かった。

令和3年9月、組合本部に廃電線回収ボックスを設置し、廃電線の回収を開始した。毎年、組合員から500キロ超の廃電線が集まり、NPO法人へ無償提供をしている。



令和5年3月「ちばSDGsパートナー」に登録



被膜に切れ目を入れる作業



銅線を集める作業

活用事例② 女性活躍推進

電気工事業界は男性が圧倒的に多い業界であり、特に意識して女性活躍を推進していかなければならないと組合は考えていた。そのため、平成31年1月に「中小電気工事業における経営層・管理者層のための女性活躍ワークショップ」を開催し、現状や課題を探った。その結果、令和4年3月に女性部が設立された。

女性部の活動として、①あかり研修会（照明設備の研修3回）、②こどもふれあい事業（小中学生を対象とした電気工作教室）、③千葉県中小企業団体レディース中央会を通じた異業種との交流、④電気使用安全運動への参加、⑤工業高校生との意見交換会・出前授業への参加、⑥電気工事技能競技全国大会【女性の部】に出場した選手の支援等を行っている。

千葉県中小企業団体レディース 中央会第22回通常総会開催

千葉県中小企業団体レディース中央会（会長 山本要子・リッテイ株式会社）は7月23日、千葉市内において、第22回通常総会を開催し、令和5年度決算と令和6年度事業計画及び収支予算を承認した後、任期満了に伴う役員改選があり、新会長には、佐藤知秋氏（株式会社アクアAn）が就任した。総会終了後、女性経営者等交流会を開催した。

本交流会では、株式会社さくらコミュニケーションズ代表取締役古川智子氏より、100%仕事で成功する「おもてなしの習慣」と題した講演が行われた。



佐藤新会長の就任挨拶



山本前会長の開会挨拶



古川講師による講演

令和6年度 創業・連携推進 懇談会開催

千葉県中央会は、7月26日、千葉市内において、創業・連携推進懇談会を開催した。

本懇談会は、中小企業組合制度の活用を推進すべく、千葉・葛南地区の市、商工会議所及び商工会の担当者に出席いただき、開催された。まず、事例発表者より、設立経緯と現在の組合活動の事例紹介の後、地域活性化に関する独自の取り組みについての意見情報交換が行われた。



創業・連携推進懇談会の様子

令和6年度 「ふさの国商い未来塾」開催

千葉県中央会は、7月31日、8月14日の2日間、千葉市内及び習志野市において、令和6年度ふさの国商い未来塾を開催した。

本講座は、全10回のカリキュラムで行われ、「まちづくりは人づくり、良い街には良きリーダー」と理念に、活力ある地域づくりを担うリーダーの養成を目的に毎年開催している。

今年度（第27期）についても、会場とオンラインにより開催され、第1回（7月31日）は、商い未来研究所代表 笹井清範氏による「商人の心得及び商人の在り方について」の講義の後、参加者による自己紹介が行われた。また、第2回（8月14日）は、株式会社ちばぎん総合研究所 上席研究員 薄井聡氏による「千葉県の商店街実態調査と近況」、asis代表 越智聡子氏による「習志野市の事業者間連携と取り組みについて」と題した講義が行われた。



第2回：受講生の受講風景（左）、越智講師の講演（中）、薄井講師の講演（右）



第1回：笹井講師の講演

テーマ

メディアを活用して取り組んだ事例

組合ウェブサイトやSNS等のメディアを活用した共同宣伝活動 萩焼協同組合

組合内に3つの委員会を設け、すべての組合員がいずれかに所属することで役割と責任が明確になり、事業をスムーズに進めることができた事例。

背景・目的

当組合は、萩市の代表的文化産業である萩焼受注の受け皿をつくり、組合員の経営体質の強化と経営の安定をはかる事を目的に設立された。当組合が所在する萩市は歴史的な遺産や人物に恵まれた全国有数の観光地だが、近年の観光客数はピーク時に比べて低迷しており、萩焼業界は観光客数低迷と消費者ニーズ多様化の影響を受け出荷額が減少している。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大による影響からイベントや展示会が中止となり対面販売での売上が激減するなど、一層厳しい状況に置かれることとなった。

そこで、萩焼の需要喚起を目的にオンラインによる販売・販促活動に力を入れることとし、組合の

ウェブサイトやSNS等を構築してメディアの活用に取り組むことにした。

取組みの手法と内容

当組合は「催事・共同販売」「IT」「研修・教育」の3つの委員会を設けて、すべての組合員がいずれかに所属するようにしており、ウェブサイトとSNSの開設に向けてIT委員会のメンバーが中心となつて事業を進めていった。令和2年度に全国中小企業団体中央会の取引力強化推進事業等を活用して、組合員の紹介とオンラインショップを備えた組合ウェブサイトを作成し、同時にInstagram・Facebookも開設した。

ウェブサイトには萩焼と組合員各社の情報を掲載しており、とくに今まで自社ウェブサイトを持っていなかった組合員の知名度向上に寄与している。SNSでの発信はIT委員会が方向性について検討を行っており、作品の写真だけではなく作品ができあがるまでの工程

も掲載しているため、今まで消費者が目にする事のなかった情報を発信することで興味喚起を図っている。またホームページやSNSの活用方法については、専門家を招いての勉強会を開催している。

これらの取組みを進めるにあたり、地元の萩商工会議所による全面的バックアップが、事業を円滑にかつ効果的に進めることができたポイントである。

成果とその要因

以上の販促活動を行った結果、開設して約2年半でFacebook約2,500人、Instagram約3,300人とフォロワーを増やせたため、萩焼の魅力を県内外に広くPRすることができていると思われる。SNSからもオンラインショップに誘導できる仕組みにしているため、ネットショップでの売上も順調に伸びている。また、波及効果として対面店舗での売上も増加している。

萩焼協同組合

住所：〒758-0047
山口県萩市大字
東田町19番地4
設立：平成10年6月
組合員：17人
出資金：550千円
URL：https://hagi-yaki.jp/
主な業種：萩焼製品の卸売業又は小売業



萩焼の作品



萩焼まつり

組合の3つの委員会

催事・共同販売

IT

研修・教育

※すべての組合員がいずれかの委員会に所属。

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向

令和6年7月期

情報連絡員50名 回答数50名
(一部抜粋)

全体概要

前月比

製造業売上高	「増加した」業種：5⇒7【増加】	「減少した」業種：6⇒4【減少】
非製造業売上高	「増加した」業種：8⇒8【変化なし】	「減少した」業種：11⇒14【増加】
業界の景況	「好転した」業種：1⇒3【増加】	「悪化した」業種：10⇒8【減少】

前年同月比

製造業売上高	「増加した」業種：5⇒3【減少】	「減少した」業種：8⇒9【増加】
非製造業売上高	「増加した」業種：12⇒10【減少】	「減少した」業種：8⇒6【減少】
業界の景況	「好転した」業種：2⇒2【変化なし】	「悪化した」業種：12⇒16【増加】

製造業

■麺類製造

〔県内全域〕

暑さの影響を受け、ラーメンの売上が伸び悩み、つけ麺・焼きそば・冷やし中華・そうめん等にシフトされている。

■水産食料品製造

〔南房総市〕

原材料費、仕入価格、燃料・エネルギー価格、人件費の上昇により、経営を圧迫している。

■パン・菓子製造

〔県内全域〕

気温の高い日が多く、街中を出歩く人が少ない。7月はお中元の時期だが配送件数は減ったように思う。

■牛乳小売

〔県内全域〕

夏場は、生乳の収乳量が減少し、原乳が無いためギリギリの調整を各メーカーが行っている。

■繊維工業

〔県内全域〕

9月1日より、テント生地の上(5%〜8%)が問屋から案内が来ている。

■木材・木製品製造

〔県内全域〕

原木の入荷は変わらず、減少傾向にある。住宅需要の低迷とあらゆるコスト高により、非常に厳しい状況である。

■印刷

〔県内全域〕

現在の県内の印刷業の営業、制

作全体の仕事量、利益の割合が極めて少ないようである。

■電気めっき

〔県内全域〕

電子部品業界の回復が遅れているが、機械部品装置や衣料品業界では、回復している部品や製品もあり、前月比増の会社もある。全体的に低調ながら個別に回復期を窺っている状態。

■鉄工

〔千葉市〕

価格高騰により発注を手控える状態が続いており、総じて売上は低迷している。比較的好調であった北米向け製品の売上についても減少し始めている。

■機械部品製造

〔野田市〕

前月比、前年同月比ともに、売上増。利益は前月比増だが前年比変わらず。原材料費の値上がりや仕入れ価格の上昇分の価格転嫁が出来ていない。

■機械部品製造

〔流山市〕

景気は、あまり良くない状況である。業種によっては、景気は悪いようである。

■金属製品製造

〔船橋市〕

好調であった昨年の業況と比較し、明らかに低下している状況。先行き不透明であり、今後の動向を注視していく。

■採石

【県内全域】

年々出荷量が減少する中、今月も石材出荷は前月と同様に全くなく、3ヶ月連続ゼロとなった。今後予定される東京湾の新海面処分場の護岸工事、横浜港の新本牧地区の護岸工事に期待する。

■非製造業

□総合卸売

【千葉県、東京都】

仕入価格や物流費の上昇を販売価格に転嫁できない状況が続き、採算は悪化している。飲食業向けの売上は海外旅行者の増加から増加している。また、社会的な賃上げの動きにも対応出来ていないため、事業運営に必要な人員確保が困難になってきている。

□医薬品卸

【県内全域】

実働日数は、前年度より2日多い22日であったこともあり、売上は前年度と比較して増加したの

□リサイクル卸

【県内全域】

取扱高の減少により、収益が悪化している。組合員企業ともに雇用問題を抱えている。

□青果卸売

【千葉市】

気温が高い日が続き、青果物の市況が安定した月となった。取扱いは、依然として厳しい状況のま

まである。

□食肉卸売

【成田市他】

豚肉相場が一段高でこれまでの高値を更新してこれまでの最高値を記録。その後も高値で推移しており、当センターの仕入高も過去最高を記録した。

□乾物卸売

【県内全域】

個人消費は依然として良くない。景気が良いのは、大企業だけで中小零細にとっては物価高が効いている。

□電気機器小売

【県内全域】

猛暑でエアコンが、そしてオリンピックでカラーテレビが普段の月より動いているが人手が無くてこなせない。

□青果小売

【千葉市】

先月に引き続き、売上を落としている。高温が続き、商品よっては価格上昇となっている。

□中古車仕入・販売

【県内全域】

依然として新車納車の遅れから当組合オークションの出品台数確保に苦戦。業者による良質車確保と円安による日本車の海外需要は高いためオークション相場は高騰。

□小売

【東金市】

コロナ影響というよりは若干の

景気低迷の状況。衣料品、文化用品の動きが今も回復せず。家庭用品、サービス関連は、若干上昇傾向にある。食については戻ってきている。資金繰りに苦慮している組合員は多い。

□商店街

【千葉市】

サマーフェアは7月末日で終了し、オートム・ハロウィンフェアに向け準備中である。サマーフェスタ期間中に実施したマスコットキャラクターの出演は好評であった。

□建設揚重

【県内全域】

働き方改革の影響により、様々な問題が出ている。安定するまで時間がかかると思われる。

□小売・サービス

【野田市】

野田市は7月初旬から神社の祭礼（神輿）が約1ヶ月続く「野田のだから祭り」とも言われる行事や月末に野田みこしパレードが開催されたため、量販店、飲食店は一時的に潤った。

□警備

【県内全域】

夏のイベントが盛況のため、売上が上昇。

□ソフトウエア

【県内全域】

歴史的な株価暴落が報じられており、今後顧客の動静が大きく変わらぬ不安材料となっている。

一方で、円安から円高への転換、輸入事業にとっては朗報であるが、こちらも急激な変化が企業心理に悪影響を及ぼさないか心配。

□建設

【県内全域】

組合員による7月中の県内建設関連の公共工事の落札結果は、268件、211億5300万円となった。前年同月比では+123億6400万円の増加となっている。

□貨物運送

【県内全域】

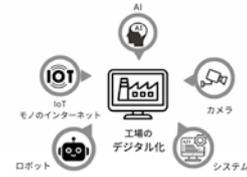
米国マイクロソフトのオンラインサービスで生じた問題により、世界規模で異常な障害が連鎖的に発生したなか、千葉県の京葉工業地区の大企業の工場も影響を受け、生産ラインがストップした。当組合員企業もその影響で数日、製品の搬送も止まり、売上が減少した。

□輸出入

【県内全域】

月前半までは先月並みの売上を維持していたが、後半に向けて大きく伸びてきた。先月対比は115%ほどになり、もちろん前年と比較してもかなりの売上増になった。ただ人件費が少しずつだが影響力を増してきており今後の課題の一つになりつつある。

中小企業デジタル技術活用支援事業



千葉県では、デジタル技術の活用による県内中小企業の技術の高度化や生産性の向上を進めるため、下記の取組みを行っております。

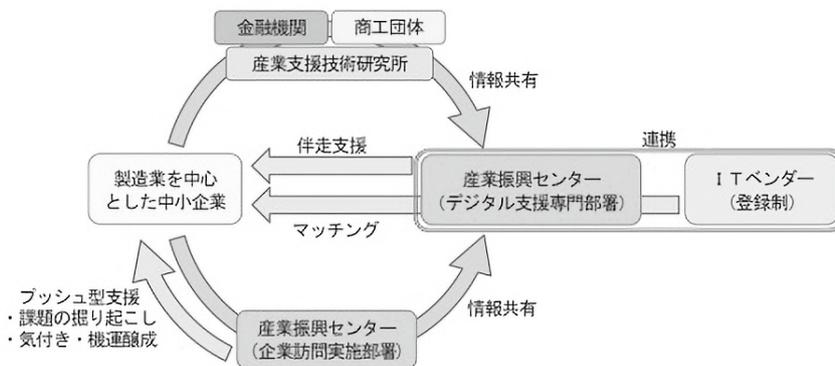
主な事業内容

1. デジタル技術導入の促進

中小企業のデジタル化を積極的に後押しするため、(公財)千葉県産業振興センター担当スタッフのプッシュ型企业訪問により、デジタル技術導入が必要な企業を掘り起こし、適切な支援につなげます。

また、(公財)千葉県産業振興センターの専門スタッフ(デジタル支援コーディネーター)が、中小企業の抱える課題の整理から必要となるデジタルツールの要件決定まで伴走支援し、課題解決に合ったITベンダーとのマッチングを支援します。

さらに、産業支援機関や金融機関を交えたネットワークを構築し、情報共有することでより効果的・効率的な支援を行います。



◆デジタル活用に関する相談は、①(公財)千葉県産業振興センターのサイトにて受付おります。(②相談窓口チラシ)



①のQRコード



②相談窓口
チラシの
QRコード

2. 体験講座や実践研修の開催

中小企業のデジタル化の段階に応じて、デジタル技術の導入事例セミナー、IoT・AI等の利活用を促進するための実習講座、県内中小企業の実務者向け研修等を実施します。

- ・IoT・AI等導入事例セミナー
- ・デジタル技術活用実践研修
- ・実習キットを用いた体験型実習講座

IoT実習講座 AI実習講座

3. 先進的なデジタル技術を活用した実証実験プロジェクト

デジタル技術を活用した先進的な事例を創出し、その成果を県内中小企業に普及させるため、デジタル技術を利用した新たな製品、サービスの開発・実証を行う取組に対して助成します。

「中小企業向けIoT体験ラボ」について

中小企業の皆様が、IoT等を設置したときのイメージが付けられるよう、産業支援技術研究所に「IoT体験ラボ」を設置しています。

- ・IoTラボの設置

※中小企業デジタル技術活用支援事業は右のQRコードから参照することができます。



公正取引委員会からのお知らせ

公正取引委員会では、労務費を価格転嫁するための取組みを示した「労務費指針」を策定しました。この労務費指針を周知するため、公正取引委員会が会員組合の理事会や研修会等に伺い、直接説明する「出張！トリテキ会議」を随時開催いたします。

開催のご希望がございましたら、以下のチラシに記載の連絡先（直通：03-3581-3375）に直接お問合せください。

＼中小企業の皆様へ☆取引改善のススメ／

出張！トリテキ会議

＜取引適正化推進＞

▷『労務費指針』を策定しました！
狙いは、賃上げ原資を確保するための『労務費の価格転嫁』でございます。

取引改善に役立つ
最新情報を
お届けします！

▷『手形期間等の新ルール』
受託企業の資金繰り負担軽減のため、代金支払いに関する手形等のサイトは60日以内となります。

資金繰りが
大変なだけどな

物価高だし、従業員の給料を上げてあげたい、たけど元手が...

【本件の照会先】
公正取引委員会事務局 経済取引局
取引部 企業取引課（指導班）
03 (3581) 3375（直通）

サプライチェーン全体の取引適正化をめざして！

労務費指針は、企業間取引の価格転嫁を支援します！

「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針（略称は「労務費指針」です）」を公表しました。狙いは、転嫁しづらい労務費に関し、賃上げ原資確保のための価格交渉を促進すること！！この指針のポイントは、発注者として採るべき行動（6項目）に加え、受注者が採るべき行動（4項目）及び発注者・受注者の双方が採るべき行動（2項目）を明示したことにあります。

ひとくちに値上げ要請の根拠資料として公表資料の活用を説いた項目は、労務費だけでなく、原材料費、エネルギーコスト等の上昇局面での価格交渉においても応用できます（発注者の行動③、受注者の行動②）！

コスト上昇局面での受取り代金据置きをなんとかしたい！

今回の下請法運用基準の改正は、親事業者の禁止行為である「買いたたき」の違反要件のうち、「通常支払われる対価（通常の対価）」の把握が困難な場合の取扱いに関するものです。具体的には、コストが著しく上昇して通常の対価（市価）の把握が困難な局面においても、コスト上昇分について公表資料により把握可能な場合はそれを活用することで、「コスト上昇局面における取引価格の据置き」行為は「買いたたき」に該当し得るという下請法の執行方針を示しています。

ひとくコスト上昇局面における価格交渉の際は、公表資料を活用しましょう！

受注者側の企業ですが、資金繰りを改善したい！

手形、一括決済方式、電子記録債権（以下「手形等」という。）が下請代金の支払手段として用いられた場合の手形サイト等に係る下請法の指導基準は、これまで120日（継続業は90日）でした。今回の改正で、この指導基準を全業種60日以内に短縮し、60日を超える長期の手形等は禁止規定に違反するおそれがあるものとして指導の対象とする下請法の執行方針を明らかにしたものです。この改正を契機として、サプライチェーン全体の取引適正化が推進されることが期待されています。

ひとく受取手形等のサイトは60日以内！受注者の資金繰り改善が期待できます。

官公需施策と官公需適格組合について

官公需とは

国や独立行政法人、地方公共団体等が物品の購入、サービス（役務）の提供、工事の発注を行うことをいいます。

国は中小企業者の官公需の受注機会を増大するために、「官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律」に基づいて、中小企業向けの官公需契約目標や目標達成のための措置を内容とする「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」を毎年閣議決定し、公表しています。なお、令和6年度は4月19日に閣議決定されました。（内容は右記のQRコードより）



官公需適格組合制度

官公需適格組合制度は、官公需の受注に対して特に意欲的であり、かつ受注した契約は、十分に責任を持って履行できる経営基盤が整備されていることを中小企業庁（経済産業局及び沖縄総合事務局）が証明する制度です。この証明を受けている組合は、中小企業者が組合員である事業協同組合、企業組合、協業組合等で、国が求める様々な基準を満たしています。

なお、令和6年6月30日現在全国で899組合の官公需適格組合があります。

千葉県中央会では、新規に取得を目指している組合の支援をしております。

担当：商業連携支援部（☎043-306-3284）

官公需施策について、右のQRコードから参照できます。

明日の中小企業組合運動の担い手を育成します！！

組合運営実務（組合士養成）講習会のご案内

～1組合1組合士！事務局機能の強化は人材育成から！今こそ中小企業組合士になるう！～

本誌8月号に同封の文書にてご案内のとおり、本会では中小企業組合関係者を対象に、組合の運営、会計等の基礎的・実務的知識の習得を目的とした講習会を下記により開催いたします。

この講習会は、事業協同組合等の連携組織をサポートする唯一の資格「**中小企業組合士**」の養成講座も兼ねており、12月1日（日）の検定試験に向けた受験対策にも適しています。

つきましては、組合運営に携わる役職員の方々、また、組合設立後間もない組合におかれましては、殊にご受講いただきたい内容となっておりますので、ぜひ奮ってご参加下さい。

I. 講習会の概要

- (1) 日 時 令和6年10月8日（火）～令和6年11月14日（木）のうち全6日間
- (2) 場 所 千葉中央駅前ビル5階会議室（千葉市中央区富士見2丁目2番2号）
- (3) 内 容 下記（II. 講習会日程表）のとおり
- (4) 受講料 ①全科目受講者 3,000円（税込）
②組合（制度・会計・運営）いずれか1科目ごと 1,000円（税込）

II. 講習会日程表（予定）

10/8（火）オリエンテーション			
13:00～13:30（30分）			
10/8（火）【第1回】			
13:30～15:00（90分）		15:10～16:40（90分）	
組合制度	中小企業組合制度（概論）	組合運営	組合事務管理の実務
10/15（火）【第2回】			
13:30～15:00（90分）		15:10～16:40（90分）	
組合制度	中小企業論・中小企業組合論・組合制度（制度史）	組合会計	組合士受験のための会計基礎
10/22（火）【第3回】			
13:30～15:00（90分）		15:10～16:40（90分）	
組合制度	中小企業等協同組合法及び組合定款の解説	組合運営	労務管理・労働法通論
11/7（木）【第4回】			
13:30～14:30（60分）		14:40～16:40（120分）	
組合制度	中小企業関係法律と諸施策	組合会計	組合士受験のための会計決算
11/12（火）【第5回】			
13:30～14:30（60分）		14:40～16:40（120分）	
組合会計	税務に関する出題ポイント	組合会計	組合会計問題演習
11/14（木）【第6回】			
13:30～15:00（90分）		15:10～16:40（90分）	
組合制度	中小企業団体の組織に関する法律、商店街振興組合法の基礎及び組合制度問題演習	組合運営	組合運営問題演習
全6日間			

※各科目は本会職員が担当します。

III. お申込み・お問合せ

組合士養成講習会への参加申込み、中小企業組合検定試験に関するお問合せ等につきましては、本会 工業連携支援部：担当 渡邊（TEL:043-306-2427）までお願いします。